

# ちば

No.124 相談員の情報ページ

## 青少年相談員だより



発行：千葉県青少年相談員連絡協議会 発行責任者：東野 広志 編集：広報調査部

### 令和元年度 標語コンクール

#### 最優秀賞

僕たちが 自ら動き 創る未来

(越智中学校 上野 麟太郎)

#### 優秀賞

十人十色 受け入れられる あたたかさを

(若松中学校 半田 東子)

踏み出す一歩 始まる挑戦

(泉谷中学校 森山 友花)

百年後 今日よりもっと 青い空

(土気南中学校 今井 乃彩)

#### 入選

支え合い 繋がる心 未来(あす)への一歩

(加曾利中学校 今井 茉優)

切り拓け 世界とつながる 明るい未来

(誉田中学校 我妻 諒太)

美しき 日本文化を 次世代へ

(山王中学校 植谷 真心)

僕たちが 明るい未来の 出発点

(有吉中学校 長澤 健琉)

僕らが受け継ぎ 僕らが描き

僕らが繋げる未来へのバトン

(稲毛高等学校附属中学校 澁谷 満貴)

つなげよう 礼義の心と 和の心

(磯辺中学校 大滝 壮太)

「平成」が終わりを告げ、「令和」という新しい時代が始まりました。「次世代」という難しいテーマでしたが、これからの担う子どもたちの、決意や期待を感じさせる、力作揃いでした。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

### 青少年相談員とは

青少年相談員（20～55歳）は、千葉県知事と千葉市長、双方から3年任期で委嘱され、青少年と一体となり、共に喜び、共に語り、地域の青少年の健全育成のために無償で諸活動に取り組みんでいます。

主に青少年の相談に応じて指導助言を行う他、青少年のためのレクリエーション活動、スポーツ活動、文化活動等を企画・運営するなど、青少年に寄り添い、地域に根差した活動を中学区ごとに行っています。各中学区には7～12名の青少年相談員が活動しています。



▲千葉市青少年相談員連絡協議会  
シンボルマーク

### 主な活動例（平成30年度）

(1) 県央地区（千葉市・市原市）青少年のつどい大会

・市原市立八幡小学校にて「スナッグゴルフ」「ダンボールハウス作り」を実施



▲県央地区青少年のつどい大会

(2) 千葉市全体の活動

・標語コンクール（中学3年生に依頼）

・千葉市青少年のつどい大会を青葉の森陸上競技場にてプロスポーツチームなどの協力により実施



▲千葉市青少年のつどい大会

(3) ブロック活動

・ミニバスケットボール大会、ボウリング大会、クイズ大会など

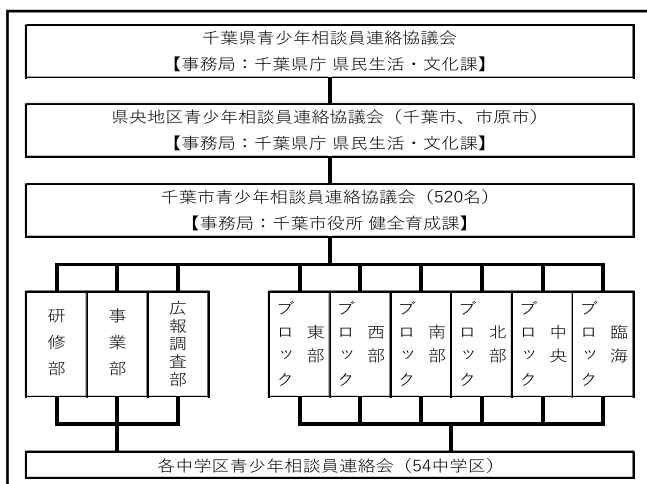
(4) 各中学区の活動

・キャンプ体験、科学教室、工作教室、工場見学、スポーツ体験など  
・防災イベント、こども110番登録箇所の巡回、見守り活動など

### 組織について

・親子イベント（凧揚げ大会など）、地区運動会、バザーなど

千葉市青少年相談員連絡協議会は54の中学区を、活動地域ごとの「ブロック」と、活動内容ごとの「部」に区分しています。



**第19期・第20期  
千葉県・千葉市青少年  
相談員委嘱・解嘱式**

暖かくよく晴れた5月11日

(土)、蘇我コミュニティセンターにおいて、多数の各中学校区育成委員会会長ご臨席のもと開催されました。まず、委嘱・解嘱式が行われ、34名に千葉県知事感謝状、52名に千葉県環境生活部長感謝状、87名に千葉市長感謝状が授与されました。また、第20期相談員として520名に千葉県知事・千葉市長より委嘱状が授与されました。

ここで、峯村千葉市子ども未来局長から、令和の時代が始まり、時代の変化のスピードが劇的に変化する中、子ども達の安全・安心・健全な育成に必要な、大人たちがすべき事は普遍であること、また、SNSの発

達によるイジメや非行が「内向き」となっている状況の中で、地域・市と相談員の連携が重要である、とのお言葉をいただきました。

退任される第19期相談員の代表挨拶として吉川相談員が、相談員活動に非常にやりがいを感じたことや、自分自身も成長できたこと、そして、今後も地域活動に協力していきたいと抱負を語りました。

委嘱された第20期相談員の代表挨拶として井上相談員が、第19期の積み重ねたものを引き継ぎながら、第20期もよりよい青少年相談員活動と展開していきたいと抱負を語りました。

委嘱・解嘱式に引き続き、令和元年度定期総会が行われ、全ての議案が問題なく承認されました。



▲委嘱・解嘱式

**第20期にあたって(会長挨拶)**

今期、会長を務めさせていただくこととなりました、ここでは台中学区の東野広志です。「アズマノ」と読みますので、3年間よろしく願いいたします。

まさか私が千葉市青少年相談員520名の会長を務めるとは思っておりませんでした。30歳を過ぎ、青少年相談員を拝命してから今まで、相談員とは、何をすべきなんだろう、子どもたちに何をしてあげたらいいのだろうと、ずっと考えています。そんな私が、会長を引き受けて、続

けていけるのだろうかと思いましたが、三役の皆様、健全育成課の皆様がフォローいただけるということ、務めることになりました。

青少年相談員制度ができて、既に50年を過ぎていますが、青少年相談員の認知度がかなり低いと感じています。皆様のご協力を得て、青少年相談員の認知度が上がるように努力していきたいと思っています。

また、皆様からのご意見を取り入れて活動していきたいと考えていますので、遠慮なさらずにご意見を寄せてくださると嬉しいですよ。

最後に楽しく相談員活動ができるよう、精一杯努力していきますので、ご協力よろしくお願いたします。

### 県央地区基本研修会

6月30日(土)に県央地区青少年相談員基本研修会が蘇我コミュニティセンターで行われました。千葉市・市原市全体で170名の参加がありました。

青少年相談員制度や組織、両市・県央地区の活動事例が紹介され、初めて相談員になった方には基礎的なことから、継続して活動されている方には他地区の状況を知ることができいい機会となりました。



▲県央地区基本研修会

### 県央地区課題研修会

9月7日(土)、蘇我コミュニティセンターで、県央地区青少年相談員課題研修会が「子どもの心をつかむゲーム体験(アイズブレイク)」というテーマで実施されました。

講師の方から、「今、全員で集まって座ったときの周りの人との距離が、今の皆さんの心の距離です」という説明から始まり、進化じゃんけん、グループ分けするゲーム、グループごとに課題に挑戦するゲーム、参加者全員で課題に挑戦するゲームを実際に体験し、「始めに集まっ



▲県央地区課題研修会

た時より周りの人との距離が近くなりましたね」との言葉をいただきました。

ぜひ、学区の行事でも実践してみたい!と思う、とても楽しい研修でした。

### 青少年の日フェスタ

9月21日(土)、生涯学習センターを会場に「青少年の日フェスタ」が開催されました。千葉市で定める、毎年9月第3土曜日の「青少年の日」に開催されるイベントです。

私たち青少年相談員は、バ



▲青少年の日フェスタ  
「わくわく相談員ランド」

くわく相談員ランド」を出展、最初はなかなか作れない子どもたちも、バルーンのねじり方から始めて、一緒に進めながら、最後には立派な動物のバルーンを作ることができました。

### 編集後記

第20期青少年相談員がスタートしました。任期は、令和元年度から令和3年度までの3年間です。

私たち大人にとっての3年は、同じ3年でも、きつと全く違うものでしょう。子どもたちが3年の中で体験する一つ一つの出来事や、ふれあう一人一人は、私たちのそれよりも新鮮で、いい方向にも悪い方向にも導いていく可能性を秘めています。

身近な大人として、子どもたちのかけがえのない時間に寄り添い、地域から健全育成を支えるという任務の大きさを、誇りにも感じながら、3年間、精一杯活動して参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願います。